

2 目標達成計画

事業所名：グループホーム・榎内

作成日：平成 29年 5月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	利用者が施設で生活する上で、今以上に楽しんで過ごすには、何が必要であるか施設としても向上を図りたい	各利用者が楽しみを持ちながら、生き活きと過ごすことができる	利用者それぞれが生き抜いた時代の映像を流す機会を設ける	12 か月
2	33	グループホームでの終末期の利用者に対してのケアの仕方や、援助者としての存在の有り方を学ぶ	利用者の終末期における職員の対応や介護員としてできることを理解することができる	<ul style="list-style-type: none"> 各段階のターミナルケアのマニュアルを作成する 作成したマニュアルを内部研修で活用する 	12 か月
3	2	他事業所との交流を図り、よりもっとつながりを深めていきたい	他の事業所と交流や情報交換を日常的に行う事で、繋がりを深くすることができる	<ul style="list-style-type: none"> 他事業所と話す機会でもある運営推進会議などの際、今後、一緒に参加可能なイベントや催し物には、積極的に参加をさせていただく 	12 か月
4	52	利用者方が快適に過ごせる為の室内環境(温度・湿度)や清潔を保つことができる施設でありたい	職員全体で、施設内の環境(温度・湿度)や清潔に対して意識する事が出来て、調整や掃除を行う事ができる	<ul style="list-style-type: none"> 午前と午後に室内温度・湿度のチェックを実施し、調整する 職員会議などで定期的に清潔保持に関して促しを実施する 	12 か月
5	35	災害マニュアルは作成できたが災害時の訓練をまだ行っていない	職員が災害時の動き方を理解し実践することができる	災害訓練の日程を立て、災害訓練を定期的に行うことができる	12 か月